

6 地域に開かれた学校体育大会について

(文部科学省)

提案の要旨

地域のスポーツクラブが学校体育団体主催の大会へ参加できるよう、学校体育団体と協力して実現に努めること

現状及び課題

【現 状】

学校運動部は、少子化による部員数の減少により、競技種目によってはチームを編成できないため廃部に至るといったケースや、生徒のやりたい運動部が学校にはないといった状況もある。

また、現在、全国各地で複数校合同の運動部活動に取り組んでいるところであり、日本中学校体育連盟では、平成15年度から全国大会への出場を認めている。

さらに、完全学校週5日制の実施により、土・日曜日だけ地域のスポーツクラブでスポーツをする生徒も増加するものと思われる。

【課 題】

現在、学校体育団体主催の大会は、学校運動部での参加に限られ学校対抗の色彩が強い。

今後、生徒がスポーツをする場は、部活動のほか、地域のスポーツクラブをはじめ一層多様化するものと思われ、より多くの生徒が同じ場で競えるよう、現在、学校体育団体が主催している大会に地域のスポーツクラブも参加させる必要がある。

これまでの取組状況及び前年度提案結果

【取組状況】

-

【前年度提案結果】

- (制度提案)

提案の内容

生徒のスポーツ活動を豊かにするためには、学校運動部活動と地域のスポーツ活動が連携していく必要があり、現在、学校運動部でしか参加が認められていない学校体育大会に地域のスポーツクラブ単位でも参加が可能になるようにすること

〈学校体育団体主催の大会の参加条件〉

現 状	学校対抗戦のため、単独の学校
+	
検 討 中	ある一定条件を付与し、複数校合同チーム (中学校は平成15年度から参加が認められた)
+	
改 正 案	<u>地域のスポーツクラブ</u>